

受託候補者特定基準

別紙

評価項目	提案内容の評価基準	配点
1 実施計画		20
(1) 業務の実施方針	・広島都心地域における帰宅困難者対応に関する業務の趣旨を明確に理解し、基本仕様書で定めた業務内容を十分に踏まえているか。	10
(2) 作業計画	・作業計画が業務遂行に当たり、実現性のある内容・スケジュールとなっているか。	10
2 実施体制等		20
(1) 実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか。 ・発注者の指示等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。 ・業務の役割分担が明確かつ適切であるか。	10
(2) 類似業務の実績	・防災に関するワークショップや計画策定など帰宅困難者対応訓練（図上訓練・実地訓練）の企画・運営支援等業務にノウハウが活かせる業務実績を有しているか。	10
3 企画提案の内容		50
帰宅困難者対応訓練（実地訓練）の内容	・地域防災計画、安全確保計画及びガイドラインの内容について、十分に理解をしているか。	10
	・訓練の企画内容が、明確かつ具体的で、実効性のあるものとなっているか。	20
	・さまざまな属性（外国人、要配慮者、観光客、家族連れ等）の帰宅困難者が来ることを想定した訓練内容になっているか。	20
4 業務遂行に当たってのアピールポイント		10
業務遂行に当たってのアピールポイント	・本業務の実施に当たって、ガイドラインの実効性を高めるため、より効果的となる独自提案の取組内容、実施方法及び期待できる効果等のアピールポイントについて、記載されているか。	10
合 計		100